

M O N T H L Y

vol.152

U P

印刷物の包装単位について

セザックスの場合



1包装あたりの部数は？重さは？ 実は基準となる単位がありました。

印刷物の納品時、包装された製品を手にした方も多いのではないのでしょうか。印刷物にもよりますが、持ってみて「そこそこ重い」と感じられたかもしれません。今回は、セザックスにおける包装単位の決め方についてご紹介します。

チラシやカタログ、マニュアルなどの印刷物は、きりの良い部数で包装されて納品されます。たとえば、A4サイズ折り仕上げの印刷物（菊判62.5kgの一般的な斤量の用紙）の場合、弊社ではペラ（2P）は1包装1,000部、二つ折り（4P）は500部、三つ折り（6P）は250部、四つ折り（8P）は200部をおおよその基準単位としています。つまりペラのチラシを2万部発注された時は、20包装分納品されるということになります。もちろん、ご指示をいただければ、通常は1包装1,000部のものを500部や250部で包装して納品することも可能です。しかし包装単位をあまり小さくしてしまうと、包装時の手間が

かかるためコストアップにつながりかねません。

中綴じなどのページものの印刷物の場合はどうでしょうか。仕上がりサイズや用紙の斤量、ページ数など多くの要素があるため、かなり複雑な判断が必要になります。そこで1包装の重量が10kg以下できりの良い部数になるように調整しています。A5サイズ・8P・用紙斤量A判35kgの印刷物なら1,230部で10kg相当です。1,230部では部数が半端ですので、1,000部で包装します。ちなみに1,000部の包装重量は約7.8kgです。

スーパーなどで10kgのお米を購入すると持ちにくいこともあり、結構重たく感じるのではないのでしょうか。印刷物の包装は四角いためはかに持ちやすいのですが、それでも10kgを超える重さは、持ち運ぶ際に問題が生じると考えています。またお客様によっては、包装の高さに指定がある場合もあり、そのようなケースでは高さを考慮して包装する部数を決めることもあります。

セザックスでは基本的な包装単位は決まっていますが、部数や高さ、納品する場所の数など、お客様のご要望によって対応しています。包装部数に希望がある際は、弊社営業までお気軽にご相談ください。





No.I290-ISO/IEC 27001
No.E2204-ISO14001 (本社・下丸子工場)
No.4412-ISO9001 (本社・下丸子工場)



SEZAX

セザックス株式会社

<http://www.sezax.co.jp>

☐ 本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03 (3758) 2511 (代)
☐ 渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F 5F	TEL 03 (3400) 9211 (代) TEL 03 (3400) 9401 (代)
☐ 関西コア	〒530-0047 大阪市北区西天満5-8-8 VEGA VI高橋ビル別館803	TEL 06 (6131) 0410 (代)
☐ 下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03 (3758) 2516 (代)

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03 (3409) 4970 (代)

株式会社セザックスドキュメントソリューションズ

〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7 TEL 03 (3758) 2533 (代)

この小冊子は森林認証紙を使用しています。